

◎「子育て環境を考える集い in 大館樹海ドーム」推進事業

(1) 事業目的

少子化の急速な進展による生活等への影響を市民自らが学び考える新たな機会を創出するため、本市のランドマークである「大館樹海ドーム」を主会場に、市民参加による「子育て環境を考える集い」を開催する。

(2) 事業内容

① 妊娠・出産、子育てに関する学習会の実施

助産師、保健師や人生経験豊富な高齢者を講師に迎え、次の親世代である市内中高生を対象に、当市の少子化の現状や大館で家族・家庭を持つことの意義等について考える機会を提供するとともに、妊娠・出産に関する正しい知識の習得を促すための学習会を実施する。

【開催時期】 平成26年7月、11月

【内 容】 助産師等の専門家による講義と、ワークショップ形式によるディスカッション など

【対 象】 大館市内の中高校生約50人

(3) 経費

260,000円

(4) 先駆性の観点

中高生を対象に、将来的に大館に定住し、結婚や子育てすることをイメージしながら、妊娠・出産に関する正しい知識を習得してもらうことで、今後、少子化や人口減少が進む社会にどのように向き合っていくべきかを考え、行動する「きっかけ」を提供するほか、中高生が子ども子育て交流広場にボランティア参加することで、市民の子育て環境に対する意識の醸成を図る。

◎企業による女性の仕事と子育て両立支援促進事業

(1) 事業目的

当市のニーズ調査によると、事業主の理解を得られないため、働きながら子育てすることに困難を抱える女性が、職場環境の改善を求める意見が多いことから、企業が、従業員の仕事と育児・家庭の両立支援に関して前向きになれるよう、新たに企業訪問や子育て応援講演会、働くパパママ応援企業登録認定を行うとともに、本市の子育て支援等に関する情報をまとめたパンフレットを作成・配布する。

(2) 事業内容

① 企業への結婚支援・子育て支援情報の提供

市内の商工団体の協力を得て、市内すべての事業所（3,735社）にパンフレットを配布するほか、事業所に直接出向き、本市の少子化の実情等について講話することにより、企業による子育てしながら働きやすい職場環境づくりを促進する。

【開催時期】 平成26年12月～2月

【内 容】 パンフレット（A4判カラー4ページ） 4,000部

② 子育て応援講演会の開催

子育てに関する講演会を開催し、市内の事業所等を通じて参加者を募ることにより、事業主の子育て支援に関する意識を啓発するとともに、市全体で子育て支援に関する気運の醸成を図る。

【開催時期】 平成26年7月～2月（8回程度）

【内 容】 参加人数 延べ1,200人

講演会場 大館市中央公民館

講 師 日経BPヒット総合研究所長 麓 幸子氏ほか

③ 働くパパママ応援企業登録認定

子育て中の従業員に対し、積極的な支援を行っている地元企業、団体に対する新たな認定制度「働くパパママ応援企業登録」を実施し、認定企業の活動内容を子育てポータルサイト「おおだて子育てねっと」で紹介する。

【開催時期】 平成26年11月～1月

【内 容】 認定予定事業所数：50社

(3) 経費

2,650,000円

(4) 先駆性の観点

女性が妊娠や出産を機に会社を辞めることのないよう、子育てしながら働きやすい職場環境づくりを企業の理解を得ながら進めていくため、市内すべての企業に対するきめ細かな情報提供をはじめ、事業主や従業員を対象とした子育て応援講演会や働くパパママ応援企業登録認定制度等を組み合わせた総合的な取組を行い、働きながら子育てしやすい地域づくりを目指す。